

かわら版 No.7

2020年12月号

発行/中原町会

編集/広報部

Tel/Fax:03-3697-3096(浅田)



防災

本所防災館 防災体験実施報告

震災体験 VR・・・バーチャル（疑似）体験>>>



体が飛び跳ねるほどの強震・震度7で、家具や家財が転倒～飛散し、ドアがふさがり閉じ込められた時を体験した。

家が倒壊して閉じ込められた場合は、広範囲の停電で真っ暗になり何も見えなくなるという。



水災害の体験 豪雨時・・・浸水が10cm、20cm、30cm



の時のドアを開ける困難さを体験。10cmでもドアを開けるのは難しく、車でもエンジンが止まり閉じ込められる可能性がある。

（外と内の水位が同じになるとドアは開けやすくなる）



救助体験 「自助・共助・公助」全員でAEDの取り扱い講習を受ける。過去の体験から災害時の避難では近所同士の声掛けが命を救うという。（永島）



▲ソーシャルディスタンス・・・3密を避け、2班に分かれて体験ツアーに参加。1班の皆様！

<役員会・防災訓練>

防火防災部 部長:神谷茂雄

◆コロナ感染禍中の折、防災訓練の取り組みを検討して参りました。少人数での実施を計画し11月15日（日）午後、本所防災館にてインストラクター指導のもと、役員18名（男性10名、女性8名）で訓練を受けて参りました。

◆自分や大切な人の命を守る為に、ある日突然発生する自然災害に、私たちは常日頃から災害に対する意識と備えを万全にしておく事を忘れてはならないと再確認する訓練でした。



祝受賞

令和2年度
自治功労賞 受賞



▼令和2年度の自治功労者として副会長の小布施登氏がめでたく受賞されました。

▼これは長年にわたり自治行政に寄与するなど、葛飾区の発展に多大な貢献をされた方を表彰するものです。

※令和2年11月25日の『広報かつしか』に掲載されました。（葛飾ホームページより）



災害への
そなえについて
考えよう！



***あとかぎ**・・・町会広報誌は2017年7月号から2019年2月号まで「女性部」が『町会ニュース』を発行して参りました。その後、2019年度の総会後に町会組織図を変更し「広報部」が発足。11月号から『かわら版』と題して広報部の発行がスタートされました。2020年度はコロナ感染拡大により、縮小された町会活動の情報収集に苦労されたことでしょうか。来年度も伊藤部長、永島副部長、篠原理事に情報収集に励んでいただき「かわら版」が皆様の知り得たい情報に少しでもお役に立つことを願っております。（広報部オブザーバー 横尾）

